

校訓	自分を育て 自分を生かし 社会を明るく	平成31年度学校だより 「天の子」 第1号	発行日	平成31年4月10日
教育目標	夢と誇りのある生徒の育成 ～自分の意志・判断で自ら責任をもち行動する態度を育てる～		発行者	伊丹市立天王寺川中学校 校長 早崎 潤

新学期がスタートしました

「平成」から「令和」へと新しい時代を迎えます。

「令和」には、厳しい寒さの後に見事に咲き誇る梅の花のように、一人一人の日本人が、明日への希望とともに、それぞれの花を大きく咲かせ

ることが出来る、そうした日本でありたいとの願いがこめられているのだそうです。

今年の春は、暖かだったり、冷え込んだり、なかなか天候が安定しませでしたが、今日4月8日、始業式をむかえました。桜はちょうど満開、新芽の芽吹く薄緑の木々も色鮮やかで、新2年生、新3年生がそれぞれに少し緊張した面持ちで登校しました。その様子は、新しくスタートする学年に期待を大きくふくらませているように見えました。

今年度、2，3年生ともに昨年度と変わらず7クラスでのスタートです。始業式後の新クラスの発表には、生徒達の歓声有り、ため息有りの一喜一憂。今日から1年間、新たな学年、学級の様々な場面で一人一人が活躍し、大きく成長してくれることを期待しています。

学校教育目標について

「自分を育て 自分を生かし 社会を明るく」という校訓のもと、学校教育目標を昨年度に引き続き「夢と誇りのある生徒の育成」と掲げました。副題を「自分の意志・判断で自ら責任をもち行動する態度を育てる」とし、生徒が夢に向けて自ら考え、そして学んでいく主体的な力を育むことを目標としています。

今年度は、創立50周年を迎えることもあり、目標の具現化のために学校運営協



議会（コミュニティスクール）等を中心に、学校、保護者、地域、延いては校区の小学校、幼稚園がお互いに手を取り合い協働できる体制を整えていきたいと考えています。

保護者・地域の皆様には、今後も本校教育の推進に、ご理解・ご支援・ご協力くださいますようよろしくお願いいたします。

教職員の異動について

本校を去られる先生方、新たに着任する先生方、春は、「別れ」と「出会い」の季節です。別れの悲しみは、その人と素晴らしい時を過ごした証でもあります。共に過ごして得た豊かさは分かれても消えるものではありません。それぞれの心の中に残り続けます。出会いに感謝し、そして新たな出会いを大切にしてほしいと思います。お世話になった11名の先生方、新たにお世話になる12名の先生方を紹介いたします。（敬称略）

【退職・異動された先生方】

氏 名	教科等
五箇 理絵	国語
阪本 直美	数学
奥村 優一	英語
富永 千香子	英語
田鎖 浩太	技術
村井 仁美	養護
筒井 きよみ	ふれあい相談員
三浦 浩美	特別支援教育支援員
青石 須雅子	学校技能員
カイル・コパニシン	A L T
村上 彰英	事務

【新たに着任された先生方】

氏 名	教科等
坂本 泰朗	数学
勝木 晃平	英語
有田 直人	英語
塩山 昇平	理科
日下部 ゆう子	国語
吉田 信之助	技術
田中 淑子	養護
ピーター・コールマン	A L T
福谷 尚美	事務
山下 聖史	ふれあい相談員
福嶋 睦美	特別支援教育支援員
芦田 博史	学校技能員

※ 着任者は4月8日（月）現在

